

2021年3月期中間期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2021年3月期中間期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間 連結会計期間 (2020年9月30日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,064,907	5,385,640
資本金等	891,439	934,356
価格変動準備金	118,071	123,002
危険準備金	57,854	58,906
異常危険準備金	972,525	1,016,527
一般貸倒引当金	1,973	3,504
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	1,838,462	2,003,589
土地の含み損益	250,588	263,336
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 14,213	△ 11,855
保険料積立金等余剰部分	312,273	307,785
負債性資本調達手段等	300,000	300,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	299	377
控除項目	178,267	155,604
その他	513,898	541,713
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,197,647	1,202,259
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	367,085	367,106
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	31,391	31,013
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	43,714	44,752
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	9	9
予定利率リスク(R ₅)	24,747	24,528
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	2,501	2,323
資産運用リスク(R ₇)	765,263	772,962
経営管理リスク(R ₈)	30,178	30,288
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	274,192	271,738
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	845.8%	895.9%

(注) 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

以上